



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 小次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大門 秀樹 (TEL) 03-4463-8404  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	94,494	△2.0	17,980	△0.3	18,173	△2.5	13,896	△4.3
2020年3月期第2四半期	96,466	△1.6	18,026	△7.1	18,646	△9.5	14,523	△5.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 16,436百万円( 48.7%) 2020年3月期第2四半期 11,051百万円(△33.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	95.96	—
2020年3月期第2四半期	98.75	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	229,234	187,974	81.3
2020年3月期	249,522	185,528	73.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 186,337百万円 2020年3月期 183,917百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	42.00	—	48.00	90.00
2021年3月期	—	46.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	52.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご覧ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	209,500	1.3	40,300	4.3	41,100	2.7	31,400	2.0	217.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	145,000,000株	2020年3月期	146,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	856,260株	2020年3月期	522,578株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	144,827,351株	2020年3月期2Q	147,069,733株

※当社は、前第2四半期連結会計期間より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第2四半期連結会計期間末において、165,800株です。

また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第2四半期連結累計期間において、165,983株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

2020年11月12日(木)に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け電話会議の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の国内景気は、新型コロナウイルス感染拡大影響により内需が急落、世界経済の悪化により輸出も減少した結果、リーマンショック直後を上回る大幅なマイナス成長を記録しました。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品部門は、基礎化学品の売上が減少しました。機能性材料部門は、ディスプレイ材料、半導体材料が順調に推移しました。農業化学品部門は、出荷が減少しました。医薬品部門は、「ファインテック」（医薬品技術開発型受託事業）は増収でしたが、創薬事業は減収となりました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに前年同期を下回ったものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は5月に発表した業績予想を上回りました。

#### ・第2四半期累計期間における連結業績

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2020年3月期 第2四半期 （実績）	2021年3月期 第2四半期 （実績）	前年同期比増減	2021年3月期 第2四半期 （業績予想）	業績予想比増減
売上高	96,466	94,494	△1,971	96,600	△2,106
営業利益	18,026	17,980	△46	16,100	+1,880
経常利益	18,646	18,173	△473	16,700	+1,473
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	14,523	13,896	△626	12,500	+1,396

セグメント別概況は以下の通りであります。

#### 化学品部門

基礎化学品では、高純度硫酸（半導体用洗浄剤）の販売は増加したものの、メラミン（合板用接着剤原料等）の出荷が減少しました。ファインケミカルでは、「テピック」（粉体塗料硬化剤、封止材等）、環境化学品（プール・浄化槽向け殺菌・消毒剤等）が減収となりました。

この結果、当部門の売上高は147億11百万円（前年同期比21億31百万円減）、営業損失は1億39百万円（同4億47百万円減益）となりました。業績予想(注)比では、売上高は23億円、営業利益は13億円の下ぶれとなりました。

（注）業績予想値は2020年3月期決算説明資料(2020年5月15日発表)P19, 20に記載

#### 機能性材料部門

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶表示用材料ポリイミド）のタブレット、ノートPC向けが好調でした。半導体材料では、半導体用反射防止コーティング材（ARC<sup>®</sup>）及び多層材料（OptiStack<sup>®</sup>）が顧客の稼働好調を受けて増収となりました。無機コロイドは、「スノーテックス」の電子材料用研磨剤向けが堅調でしたが、オイル&ガス材料（シェールオイル・ガス採掘効率向上材）の販売は減少しました。

この結果、当部門の売上高は345億93百万円（前年同期比32億5百万円増）、営業利益は107億33百万円（同23億84百万円増）となりました。業績予想(注)比では、売上高は5億円、営業利益は20億円の上ぶれとなりました。

（注）業績予想値は2020年3月期決算説明資料(2020年5月15日発表)P19, 20に記載

\* ARC<sup>®</sup>、OptiStack<sup>®</sup>はBrewer Science, Inc. の登録商標です。

## 農業化学品部門

フルラネル（動物用医薬品原薬）は、顧客在庫影響等により減収となりました。国内向け農薬は、「アルテア」（水稲用除草剤）は順調に推移しましたが、「グレースシア」（殺虫剤）は害虫発生が少なく出荷が減少しました。海外向け農薬は、「グレースシア」及び昨年第3四半期に買収した「クインテック」（殺菌剤）が堅調な売上となりました。

この結果、当部門の売上高は257億46百万円（前年同期比21億25百万円減）、営業利益は77億94百万円（同15億88百万円減）となりました。業績予想(注)比では、売上高は3億円の下ぶれ、営業利益は11億円の上ぶれとなりました。

(注) 業績予想値は2020年3月期決算説明資料(2020年5月15日発表)P19, 20に記載

## 医薬品部門

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、後発品の増勢の影響を受け、減収となりました。「ファインテック」では、ジェネリック原薬が増収となりました。

この結果、当部門の売上高は30億25百万円（前年同期4億6百万円減）、営業利益は26百万円（同5億1百万円減）となりました。業績予想(注)比では、売上高は2億円の上ぶれ、営業利益は1億円の下ぶれとなりました。

(注) 業績予想値は2020年3月期決算説明資料(2020年5月15日発表)P19, 20に記載

## 卸売部門

当部門の売上高は337億36百万円（前年同期比4億20百万円増）、営業利益は12億42百万円（同2億24百万円増）となりました。業績予想(注)比では、売上高は7億円、営業利益は2億円の上ぶれとなりました。

(注) 業績予想値は2020年3月期決算説明資料(2020年5月15日発表)P19, 20に記載

## その他の部門

当部門の売上高は94億12百万円（前年同期比4億18百万円減）、営業利益は45百万円（同77百万円減）となりました。

(注) 当社グループは、2021年3月期よりセグメント別営業利益の集計方法を変更しており、前年同期比も同じ方式で集計した数字から計算しています。新しい集計方式では、これまで各セグメントに配賦していた連結調整額（棚卸未実現利益、固定資産未実現利益など）を、会社全体の調整額で一括処理しています。なお、影響は軽微であります。

## (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末比202億87百万円減の2,292億34百万円となりました。

負債も借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比227億33百万円減の412億60百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比24億46百万円増の1,879億74百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比7.6ポイント増加し、81.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、336億29百万円の収入（前年同期は319億36百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、25億85百万円の支出（前年同期は24億23百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、借入金の返済、配当金の支払、自己株式の取得による支出などにより、327億70百万円の支出（前年同期は334億49百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の減少額14百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して17億41百万円減少し、288億97百万円（前年同期は318億70百万円）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に関しましては、第2四半期累計期間及び足元での需要予測をもとに、前回発表予想値を下記の通り修正いたしました。第3四半期以降の為替については、1米ドル105円を前提としております。

2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

（単位：億円、億円未満四捨五入）

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	(ご参考) 前期実績
売上高	2,145	2,095	△50	△2.3%	2,068
営業利益	393	403	+10	+2.5%	386
経常利益	404	411	+7	+1.7%	400
親会社株主に帰属する 当期純利益	308	314	+6	+1.9%	308
1株当たり 当期純利益	214円23銭	217円56銭	-	-	210円09銭

2021年3月期 通期部門別連結売上高及び営業利益予想数値の修正

（単位：億円、億円未満四捨五入）

	売上高		営業利益	
	前回発表予想	今回発表予想	前回発表予想	今回発表予想
化学品	356	317	27	12
機能性材料	701	698	181	206
農業化学品	655	646	184	187
医薬品	64	68	4	6
卸売	682	691	20	21
その他	250	234	7	6
調整額	△563	△559	△30	△35
計	2,145	2,095	393	403

### (4) 利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2019年4月に始動した中期経営計画「Vista2021」のStage IIでは、2020年度以降は配当性向を45%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	30,639	28,897
受取手形及び売掛金	72,509	49,073
商品及び製品	33,131	35,999
仕掛品	153	685
原材料及び貯蔵品	10,590	12,521
その他	7,199	5,002
貸倒引当金	△26	△23
流動資産合計	154,196	132,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,850	24,593
その他（純額）	26,731	26,589
有形固定資産合計	51,581	51,183
無形固定資産		
ソフトウェア	566	531
その他	6,812	6,625
無形固定資産合計	7,379	7,156
投資その他の資産		
投資有価証券	30,873	33,941
その他	5,575	4,882
貸倒引当金	△84	△84
投資その他の資産合計	36,364	38,738
固定資産合計	95,325	97,078
資産合計	249,522	229,234

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,876	13,987
短期借入金	23,538	4,889
未払法人税等	6,167	5,145
賞与引当金	2,151	2,193
役員賞与引当金	26	9
その他	11,254	11,328
流動負債合計	60,015	37,555
固定負債		
長期借入金	1,076	866
事業構造改善引当金	284	184
関係会社事業損失引当金	309	-
役員株式給付引当金	46	47
退職給付に係る負債	208	224
その他	2,053	2,381
固定負債合計	3,978	3,704
負債合計	63,993	41,260
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	146,997	148,773
自己株式	△2,470	△4,339
株主資本合計	177,082	176,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,782	10,186
為替換算調整勘定	△896	△792
退職給付に係る調整累計額	△51	△47
その他の包括利益累計額合計	6,834	9,347
非支配株主持分	1,610	1,637
純資産合計	185,528	187,974
負債純資産合計	249,522	229,234



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	96,466	94,494
売上原価	56,267	54,764
売上総利益	40,198	39,730
販売費及び一般管理費	22,171	21,749
営業利益	18,026	17,980
営業外収益		
受取利息	12	7
受取配当金	359	336
持分法による投資利益	395	263
その他	595	343
営業外収益合計	1,362	951
営業外費用		
支払利息	70	45
固定資産処分損	200	288
休止損	218	50
為替差損	222	263
その他	29	110
営業外費用合計	742	758
経常利益	18,646	18,173
特別利益		
投資有価証券売却益	1,694	1,089
特別利益合計	1,694	1,089
特別損失		
クロスライセンス契約負担金	834	-
特別損失合計	834	-
税金等調整前四半期純利益	19,506	19,262
法人税、住民税及び事業税	5,034	5,527
法人税等調整額	△100	△173
法人税等合計	4,934	5,354
四半期純利益	14,572	13,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	49	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,523	13,896

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	14,572	13,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,567	2,404
為替換算調整勘定	△935	119
退職給付に係る調整額	△17	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△3,521	2,527
四半期包括利益	11,051	16,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,085	16,409
非支配株主に係る四半期包括利益	△34	26

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	19,506	19,262
減価償却費	4,698	4,763
のれん償却額	0	33
受取利息及び受取配当金	△372	△343
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,694	△1,089
支払利息	70	45
固定資産処分損益 (△は益)	200	288
売上債権の増減額 (△は増加)	17,051	23,482
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,980	△5,288
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,824	△2,929
その他	689	1,116
小計	35,346	39,340
利息及び配当金の受取額	945	904
利息の支払額	△70	△45
法人税等の支払額	△4,285	△6,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,936	33,629
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△6	△106
投資有価証券の売却による収入	2,909	1,625
子会社株式の取得による支出	-	△302
有形固定資産の取得による支出	△4,175	△4,025
有形固定資産の除却による支出	△176	△252
無形固定資産の取得による支出	△128	△249
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△618	742
長期前払費用の取得による支出	△420	△15
その他	193	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,423	△2,585
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△19,400	△18,458
長期借入金の返済による支出	△930	△320
配当金の支払額	△6,206	△6,990
非支配株主への配当金の支払額	△111	-
自己株式の取得による支出	△6,799	△7,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,449	△32,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△376	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,312	△1,741
現金及び現金同等物の期首残高	36,183	30,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,870	28,897

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2020年4月24日付で対象者へ100株の株式給付を行いました。加えて、2020年7月22日付で対象者へ300株の株式給付を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が1百万円減少しております。また、2020年8月18日の取締役会決議に基づき、2020年8月31日付で1,000,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、利益剰余金が5,130百万円、自己株式が5,130百万円減少しております。

また、2020年5月15日の取締役会決議に基づき、1,333,900株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が6,999百万円増加しております。

## (セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	12,184	27,775	26,285	3,420	22,809	3,984	96,459	6	96,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,658	3,612	1,586	11	10,507	5,847	26,222	△26,222	—
計	16,842	31,387	27,871	3,431	33,316	9,831	122,682	△26,216	96,466
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	308	8,349	9,382	527	1,017	123	19,709	△1,682	18,026

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,682百万円には、セグメント間取引消去△187百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,501百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	10,157	30,340	23,532	3,002	23,856	3,601	94,492	1	94,494
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,553	4,252	2,213	22	9,879	5,810	26,733	△26,733	—
計	14,711	34,593	25,746	3,025	33,736	9,412	121,226	△26,731	94,494
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	△139	10,733	7,794	26	1,242	45	19,702	△1,722	17,980

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,722百万円には、セグメント間取引消去△73百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,650百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、セグメント間取引の調整方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。